



第 170 号
社協の事業は、皆様の「会費・寄付金」などによって支えられております。



社協だよY

平成25年9月15日発行 社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 士別市東5条3丁目 サポートセンターしべつ内(TEL22-3012)
<http://www.shibetsu-shakyo.jp/>



赤い羽根共同募金

www.akaihane.or.jp 赤い羽根 捐奉 赤い羽根共同募金にご協力
よろしくお願いいたします。



まいりんぐ 共同募金運動

10月1日～12月31日



ことしも、みなさんの暖かい
ご協力をお願い申し上げます。

目標額 **5,746,000円**

愛ちゃん と 希望くん



内訳

● 街頭募金	300,000円
● 戸別募金	1,916,000円
● 事業所募金	1,850,000円
● 学校募金	180,000円
● 興行募金	100,000円
● 歳末たすけあい募金	1,400,000円

共同募金の使い途

士別市の福祉活動に……

士別市社会福祉協議会の
活動推進のために

3,349,000円

- 学童生徒ボランティア活動普及事業
- 社協だよりの発行事業
- 中学生・高校生ワークキャンプ事業
- 小地域ネットワーク推進事業
- 士別市福祉教育懇談会
- 老人安全杖無料配布事業
- ふれあい広場開催事業
- 福祉の店「シュペツ」運営助成事業
- 在宅福祉支援交流事業
- 支部社協活動推進助成事業
- 募金運動関係経費

道内各地の福祉活動
推進のために

997,000円

道内各地の小規模施設の運営や在宅
福祉活動の推進、ボランティア活動
振興のために使われます。
火災・風水害等災害見舞金交付事業

士別市の
歳末たすけあいのために

1,400,000円

低所得所帯、長期ねたきり老人、福
祉施設入所児童、在宅重度障がい者、
障がい児、等への歳末見舞金品配布
事業

事務局

士別市共同募金委員会

TEL 22-3012

「士別市高齢者地域支え合い事業研修会」に参加して

七月二六日(金)士別市民文化センターにおいて、「災害に備えた地域の支え合い見守り・除雪から始めよう」と題して飯田俊郎教授による講演がおこなわれ、七九名の参加者がありました。

全道各地で実施している要援護者・支援者募集のアンケート活動や高齢者見守りマップの作製等の紹介がありました。また、地域において各世代ごとに福祉・防災・防犯・除雪の役割を持つてつながる「循環型コミュニティ」という考え方を学びました。後半はグループに分かれてのワークショップで、現在おこなっている活動について意見を出し合いました。災害は現在でも各地で起こっています。支え合いの大切さを改めて実感しました。



土曜ボランティア学習塾「さぼてん」の活動

八月二日(金)に、あけぼの子どもセンターで実施された「夏祭り」に塾生七名が参加しました。

あけぼの子どもセンターは四月に開設したばかりと聞いていましたが、施設の素晴らしさに驚きました。また、参加していった七一名の子どもたちの元気の良さにも驚きました。【子どもは元気でなくっちゃ】

h
o



無縁物故者を偲ぶ

8月20日、しぶつ霊園内にある「無縁の碑」において無縁仏の法要を執り行いました。

昭和60年士別市によって建立された「無縁の碑」に現在、五十一柱の無縁仏が安住の地として眠っており、社協では、毎年8月のお盆時期に供養をしております。

当日は、市関係者・社協役員など約20名が参列し、無縁物故者の靈を追悼しました。

赤い羽根 福祉映画会

とき／平成25年10月27日(日)
午後1時30分

ところ／士別市民文化センター大ホール

入場料／500円(チケット販売)

チケットは、社会福祉協議会で取扱いしています。

主 催 士別市共同募金委員会

共 催 士別市・士別市社会福祉協議会
士別市ボランティアセンター



たび重なる事故で右目と両腕を失いつつも、事業を立ち上げ多くの障がい者に仕事と希望を与えた男の感動の実話です。

文部科学省選定・日本PTA全国協議会 推薦



皆様の温かい心 ありがとうございます。
さまざまな福祉の充実に幅広く活用しています。



平成25年7月1日～平成25年8月31日